

住まいの「設備」をバリアフリーに!



A 玄関までをゆるやかなスロープにして、段差をなくしましょう。



D キッチンでは物の出し入れがスムーズにできる引き出し式の収納や電動式吊り戸棚がおすすめです。



E 清掃性に優れたキッチンパネルを取り付けましょう。自動洗浄機能のついた換気扇、引き出し式食器洗い乾燥機などもおすすめです。



B 床を張り替え、段差を解消しましょう。階段・廊下や室内の立ち上がり部分に手摺を設置しましょう。



C 立ち上がりを補助する手摺を設置しましょう。



F 誰でも安心して使える「あんしんコンロ」をおすすめします。表示の文字が大きく、操作が簡単、お掃除がやすく、バーナーも安全設計です。



G 段差をなくして手摺りを設置しましょう。最近のシステムバスなら標準装備されています。



もちろん床材も冷たくなく、水切りもよくなっています。

東海ガスなら「設備」や「温度」のバリアも一気に解決!!
家族みんなが安心して快適に暮らせるように、住まいの「設備」と「温度」のバリアフリーをご提案いたします。

住まいの「設備」をチェック!

- A 車庫から玄関までのアプローチで、段差の上がり下りが大変。
わずかな段差でつまずいたり、転んだことがある。
- B もちろん階段が苦手になってきた。
- C トイレでの立ち上がりが苦痛。
- D キッチンで高い所や低い所の物を取るとき、台に乗つたり、かがんだ時に足腰に負担がかかる。
- E キッチンでの作業やお手入れに手間がかかる。
- F コンロが使いにくく、お掃除も面倒。
- G 沖室の段差でつまずいたことがある。沖室のタイルですべったことがある。
- H トイレでの立ち上がりが苦痛。
- I 冬場の洗面脱衣所は寒く、便座が冷んやりする。
- J 洗面脱衣所は寒く、着替えるのがつらい。
- K トイレの室内が寒く、便座が冷んやりする。
- L いちばん長く居るリビングが寒い。もしくは足元が寒い。
- M リビングの暖房がエアコンのため、温まるのに時間がかかる。
- N 冬場のキッキンは足元から冷える。
- O トイレの室内が寒く、便座が冷んやりする。
- P トイレの室内が寒く、便座が冷んやりする。
- Q トイレの室内が寒く、便座が冷んやりする。
- R トイレの室内が寒く、便座が冷んやりする。
- S トイレの室内が寒く、便座が冷んやりする。
- T トイレの室内が寒く、便座が冷んやりする。
- U トイレの室内が寒く、便座が冷んやりする。
- V トイレの室内が寒く、便座が冷んやりする。
- W トイレの室内が寒く、便座が冷んやりする。
- X トイレの室内が寒く、便座が冷んやりする。
- Y トイレの室内が寒く、便座が冷んやりする。
- Z トイレの室内が寒く、便座が冷んやりする。



住まいの「温度」をチェック!

- H 浴室が寒い。浴室のタイルに足をついたときにひやつとする。リビングとの温度差が激しい。
- I 冬場の洗面脱衣所は寒く、着替えるのがつらい。
- J 洗面脱衣所は寒く、着替えるのがつらい。
- K 冬場のキッキンは足元から冷える。
- L いちばん長く居るリビングが寒い。もしくは足元が寒い。
- M いちばん長く居るリビングが寒い。もしくは足元が寒い。
- N いちばん長く居るリビングが寒い。もしくは足元が寒い。
- O いちばん長く居るリビングが寒い。もしくは足元が寒い。
- P いちばん長く居るリビングが寒い。もしくは足元が寒い。
- Q いちばん長く居るリビングが寒い。もしくは足元が寒い。
- R いちばん長く居るリビングが寒い。もしくは足元が寒い。
- S いちばん長く居るリビングが寒い。もしくは足元が寒い。
- T いちばん長く居るリビングが寒い。もしくは足元が寒い。
- U いちばん長く居るリビングが寒い。もしくは足元が寒い。
- V いちばん長く居るリビングが寒い。もしくは足元が寒い。
- W いちばん長く居るリビングが寒い。もしくは足元が寒い。
- X いちばん長く居るリビングが寒い。もしくは足元が寒い。
- Y いちばん長く居るリビングが寒い。もしくは足元が寒い。
- Z いちばん長く居るリビングが寒い。もしくは足元が寒い。



100歳以上の高齢者が4万人を超えた日本。急速に高齢化が進んでいます。
安全と思われがちな家庭内事故は高齢者にかなり多く、それをきっかけに、障害を持つたり寝たきりになったりと、介護が必要になるケースが増えています。
いざというときにあわてないためにも、今のうちに、住まいのバリアフリーについて、じっくり考えてみませんか？
今回は、住まいの「設備」と「温度」のバリアフリーをテーマに、東海ガスのリフォームプランをご提案いたします。



まだまだ元気な50~60代のうちには「リフォームはもうちょっと先でいい」と考えてしまいがちですが、歳をとると、どんなに便利でも新しい不慣れなものを操作するのは不安を感じてしまうもの。とくに操作が必要な住宅設備機器などは、早いうちから刷染んでおくことが大切です！

丈夫？我が家の大丈夫？



温度のバリアフリーって
大切ななんだね！



住まいの「温度」をバリアフリーに!

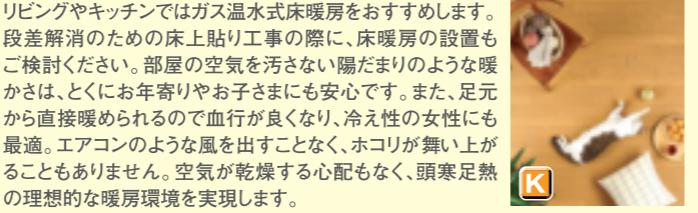
●冬場のヒートショック対策に！
冬場に暖かいリビングから寒い浴室や洗面脱衣所へ、さらに熱い浴槽へという急激な温度差が脳や心臓に負担をかけ、大きな事故につながっています。寒い時期はあらかじめ浴室や洗面脱衣所を暖めておきましょう。浴室乾燥暖房機なら、寒い冬の浴室や脱衣所の暖房はもちろん、浴室の自動乾燥や洗濯物の乾燥機能もあり、夏は涼風機能でさわやか入浴と、一年中大活躍します。



●トイレの暖房に！
ガス温水暖房「ファンコンベクタ」の設置をおすすめします。



●体にやさしいガス温水式床暖房！
ガス温水暖房「ファンコンベクタ」の設置をおすすめします。



東海ガスだからできる「バリアフリー+リフォーム」があります！

住まいのバリアフリーリフォームといつても、方法はいろいろあります。住宅設備機器を交換したり、間取りを変更したり、器具を設置したり、空調を考えたり…。東海ガスでは、お客様に最適な方法で「バリアフリー+リフォーム」をご提案させていただきます。まずは、お気軽にご相談ください。

リフォーム専用サイト www.plus-reform.tokaigas.co.jp

